

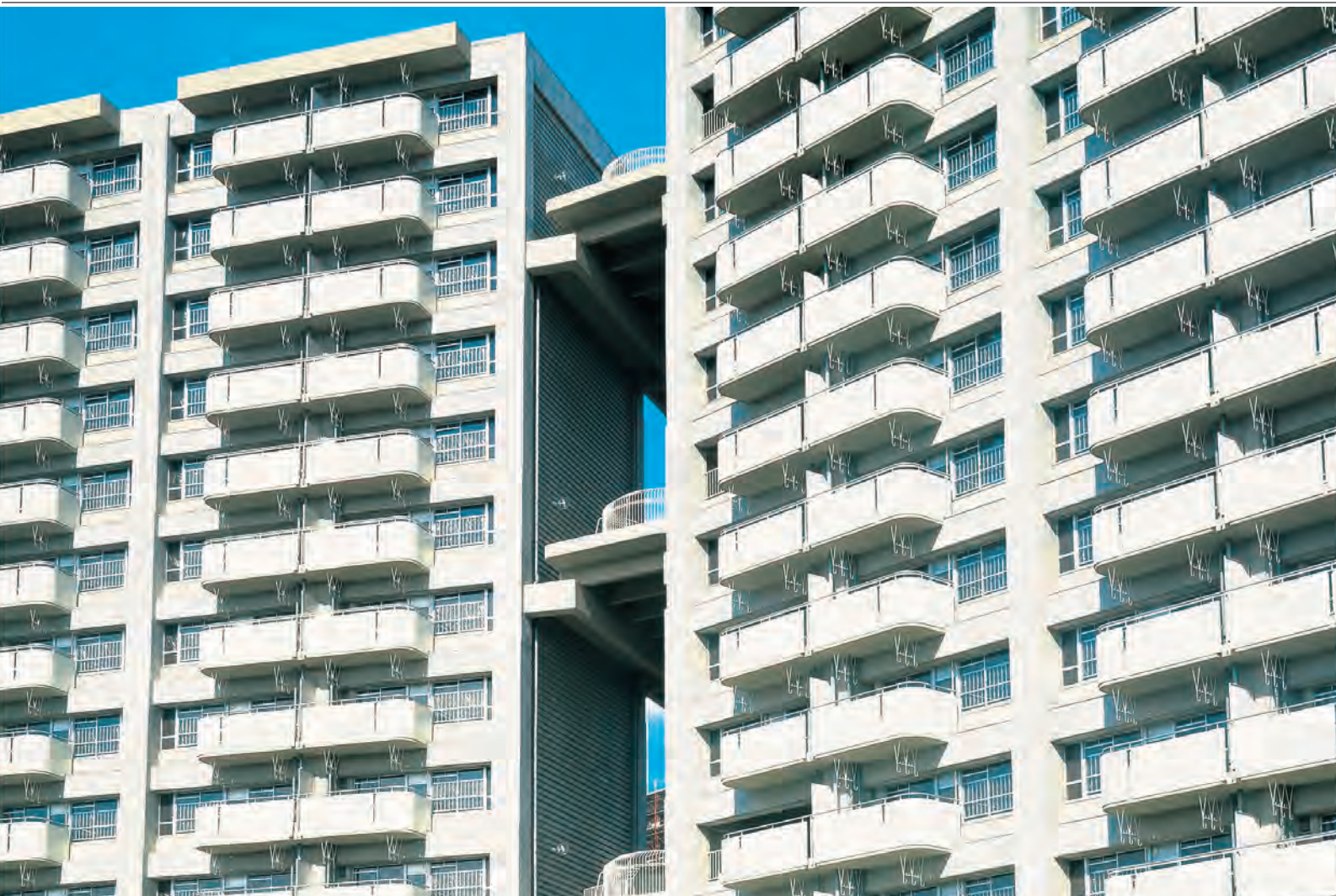
ALES GUMWALL

アクリルゴム系高弾性外壁防水仕上材

# アレスゴムウォール

JIS A 6021 建築用塗膜防水材料 (外壁用):アレスゴムウォール (ローラー用)

適用素材 コンクリート・モルタル・PC 板・ALC 板・コンクリートブロック・スレート



# アレスゴムウォール

## ALES GUMWALL

### 特長

#### 1 優れた防水性

アレスゴムウォールは、超高弾性の塗膜であるため、クラックに対する追従性に極めて優れています。よって、従来の外装材に比べて防水性に優れています。

#### 2 優れた耐久性

アレスゴムウォールにポリウレタン樹脂系上塗(弾性タイプ)や、アクリルシリコン樹脂系上塗を組み合わせた複層塗膜は、優れた塗膜耐久性をもっており、塗膜劣化や変退色が少なく、長期間にわたって建物を保護します。

#### 3 バリエティーに富んだ仕上り感

吹付け塗装用のアレスゴムウォールとローラー塗装用のアレスゴムウォール(ローラー用)があり、バリエティーに富んだ仕上り(テクスチャー)を自由に選べます。

### 塗り替え時の適正シーラー

	セメント系 リシン	アクリル系 リシン	アクリル系 スキン	エマルジョン ペイント	吹付タイル 上塗:アクリル系エナメル	吹付タイル 上塗:ウレタン系エナメル	弾性塗装
適性シーラー	アレス水性ゴムウォールシーラー					マルチタイルコンクリート プライマー-EPO	アレス水性ゴムウォール シーラー

※アクリル系塗膜とウレタン系塗膜との見分け方  
旧塗膜をラッカーシンナーで拭く ●アクリル系・・・簡単に軟化、溶解する ●ウレタン系・・・溶解しない

### 性能 アレスゴムウォール(ローラー用)の試験成績表

JIS A 6021外壁用塗膜防水材(アクリルゴム系)

試験項目		試験成績	試験規格
引張性能	引張強さ N/mm <sup>2</sup>	1.5	1.3以上
	破断時の伸び率 %	548	300以上
引裂性能	引裂強さ N/mm	10.5	6.0以上
温度依存性	引張強さ比 %	-20℃	307
		60℃	87
	破断時のつかみ間の伸び率 %	-20℃	142
		23℃	326
加熱伸縮性状	伸縮率	60℃	175
		-0.5	-1.0以上1.0以下
引張処理後の性能	引張強さ比 %	加熱処理	107
		促進暴露処理	113
		アルカリ処理	113
	破断時の伸び率 %	加熱処理	560
		促進暴露処理	561
		アルカリ処理	537
伸び時の劣化性状	加熱処理	異常なし	
	促進暴露処理	異常なし	
	オゾン処理	異常なし	
耐疲労性能	異常なし	いずれの試験片にもひび割れ及び著しい変形を認めない。	
	いずれの試験体にも塗膜の穴あき・裂け・破断のない。		
付着性能 N/mm <sup>2</sup>	無処理	1.14	
	温冷繰り返し処理	0.78	
たれ抵抗性	たれ長さ mm	0.0	
	しわの発生割合 %	69.1	
固形分 %		69.1	
表示値		(69.3) ± 3.0	

注) 試験項目および試験方法は JIS A 6021 に準拠した。

### 品名・荷姿

	品名	荷姿
下塗	アレス水性ゴムウォールシーラー	15kg
中塗	アレスゴムウォール	18kg
	アレスゴムウォール(ローラー用)	16kg
上塗	水性ウレタン系 アレス水性ゴムウォールトップU	16kg
	水性超低汚染フッ素系 アレスアクアセラフッソ中塗 アレスアクアセラフッソ上塗	15kg 15kgセット (ベース14kg/硬化剤1kg)

※ JIS A 6021 認証品はアレスゴムウォール(ローラー用)です。  
(アレスゴムウォールは規格外です。)

### 適用旧塗膜

アクリルリシン・吹付タイル、弾性塗膜等各種外装塗膜

## アレスゴムウォール

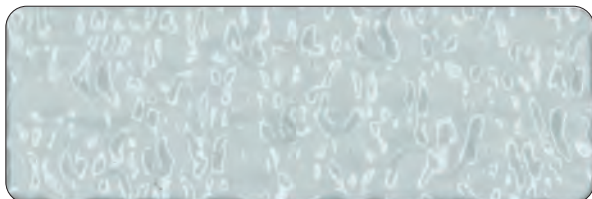
Ales Gumwall



▲凹凸仕上



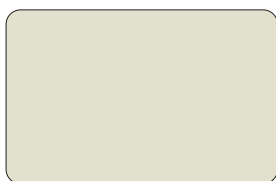
▲凸部押え仕上



▲ローラー塗



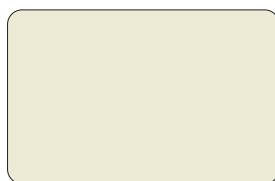
▲平滑仕上



KP-111



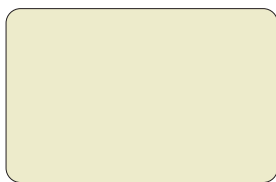
KP-110



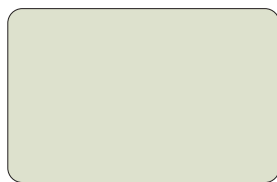
KP-112



KP-223



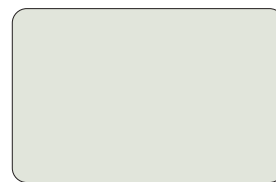
KP-310



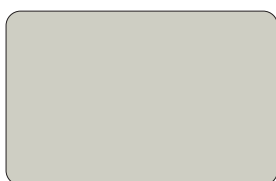
KP-121



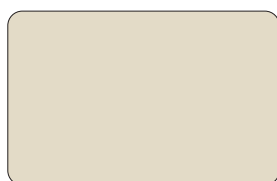
KP-133



KP-221



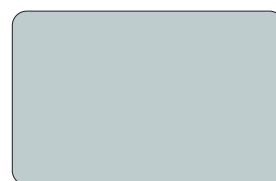
KP-120



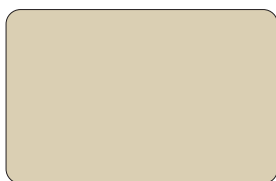
KP-127



KP-131



KP-80



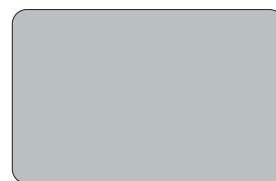
KP-337



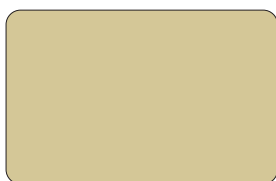
KP-336



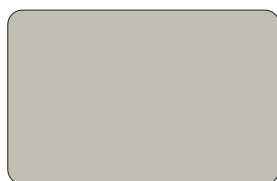
KP-141



KP-247



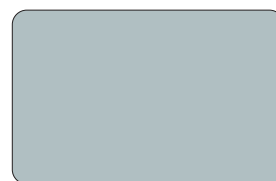
KP-330



KP-147



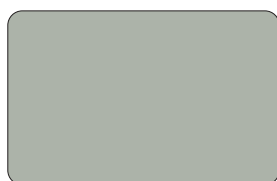
KP-350



KP-75



KP-347



KP-150



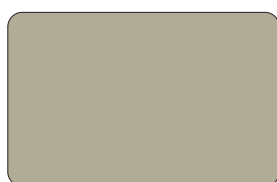
KP-352



KP-70



KP-356



KP-357



KP-368 ◎



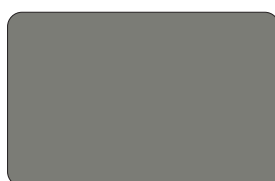
KP-50



KP-367



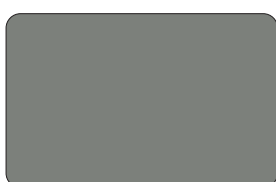
KP-167



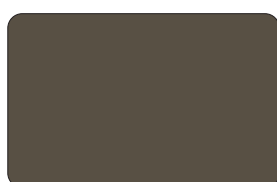
KP-376



KP-379 ◎



KP-170



KP-385 ◎



KP-185 ◎

※この色見本は、紙に塗装していますので  
 実際の仕上りと多少異なります。  
 ※提案色以外でも日本塗料工業会色見本帳  
 などでの調色も可能です。  
 ◎印は、材料費が割高になります。

# アレスゴムウォール

## 標準塗装仕様書

### 凹凸仕上

工程	塗料名・処置	塗装回数	標準所要量 (kg/m <sup>2</sup> /回) ※	塗装間隔(23℃)	塗装方法	希釈率(重量%)	
素地調整	新設	エフロ、レイトンス、ゴミ、汚れなどを、ワイヤーブラシ・サンドペーパー・ウエスを用いて除去、清掃する。					
	塗替	クラック、鉄筋の露出、漏水などの部分に適切な処理を施す。劣化塗膜をケレン工具(皮スキ・ワイヤーブラシ)で除去し、ホコリ、汚れ、チョーキング粉を高圧水洗で取り除き乾燥した清浄面とする。					
下塗	アレス水性ゴムウォールシーラー	1	0.15 0.18	2時間以上	ウールローラー エアレススプレー	無希釈	
中塗(1)	アレスゴムウォール 上水	1	1.3~1.7	5時間以上	リジンガン(口径4~5mmφ) 吹付圧:5Kg/cm <sup>2</sup> 以上	6~8	
中塗(2)	アレスゴムウォール 上水	1	0.8~1.2	16時間以上	リジンガン(口径6~8mmφ) 吹付圧:1~3Kg/cm <sup>2</sup> 以上	0~2	
上塗	水性ウレタン	アレス水性ゴムウォールトップU 上水	2	0.14 0.16	2時間以上7日以内	ウールローラー エアレススプレー	0~10 0~10
	水性高耐候高弾性 超低汚染水性フッ	アレスアクアセラフツ中塗 上水	1	0.14~0.16	2時間以上7日以内	ウールローラー	3~8
		アレスアクアセラフツ 上水	1	0.12~0.14	-	ウールローラー	5~10

※標準所要量は、被塗物の形状、素材の状態、塗装方法、塗装環境などによって増減することがあります。  
※押し仕上は、パターン塗り後乾燥状態を確認の上、ローラー押ししてください。

### 平滑仕上

工程	塗料名・処置	塗装回数	標準所要量 (kg/m <sup>2</sup> /回) ※	塗装間隔(23℃)	塗装方法	希釈率(重量%)	
素地調整	新設	エフロ、レイトンス、ゴミ、汚れなどを、ワイヤーブラシ・サンドペーパー・ウエスを用いて除去、清掃する。					
	塗替	クラック、鉄筋の露出、漏水などの部分に適切な処理を施す。劣化塗膜をケレン工具(皮スキ・ワイヤーブラシ)で除去し、ホコリ、汚れ、チョーキング粉を高圧水洗で取り除き乾燥した清浄面とする。					
下塗	アレス水性ゴムウォールシーラー	1	0.15 0.18	2時間以上	ウールローラー エアレススプレー	無希釈	
中塗(1)	アレスゴムウォール 上水	1	1.0~1.2	5時間以上	リジンガン(口径4~5mmφ) 吹付圧:5Kg/cm <sup>2</sup> 以上	6~8	
中塗(2)	アレスゴムウォール 上水	1	1.0~1.2	16時間以上	リジンガン(口径4~5mmφ) 吹付圧:5Kg/cm <sup>2</sup> 以上	6~8	
上塗	水性ウレタン	アレス水性ゴムウォールトップU 上水	2	0.14 0.16	2時間以上7日以内	ウールローラー エアレススプレー	0~10 0~10
	水性高耐候高弾性 超低汚染水性フッ	アレスアクアセラフツ中塗 上水	1	0.14~0.16	2時間以上7日以内	ウールローラー	3~8
		アレスアクアセラフツ 上水	1	0.12~0.14	-	ウールローラー	5~10

※標準所要量は、被塗物の形状、素材の状態、塗装方法、塗装環境などによって増減することがあります。

## 標準塗装仕様書 JIS A 6021 塗装仕様

### ローラー工法

工程	塗料名・処置	塗装回数	標準所要量 (kg/m <sup>2</sup> /回) ※	塗装間隔(23℃)	塗装方法	希釈率(重量%)	
素地調整	新設	エフロ、レイトンス、ゴミ、汚れなどを、ワイヤーブラシ・サンドペーパー・ウエスを用いて除去、清掃する。					
	塗替	クラック、鉄筋の露出、漏水などの部分に適切な処理を施す。劣化塗膜をケレン工具(皮スキ・ワイヤーブラシ)で除去し、ホコリ、汚れ、チョーキング粉を高圧水洗で取り除き乾燥した清浄面とする。					
下塗	アレス水性ゴムウォールシーラー	1	0.15 0.18	2時間以上	ウールローラー エアレススプレー	無希釈	
中塗	アレスゴムウォール(ローラー用) 上水	2	1.2~1.5	16時間以上	多孔質ローラー	2~4	
上塗	水性ウレタン	アレス水性ゴムウォールトップU 上水	2	0.14 0.16	2時間以上7日以内	ウールローラー エアレススプレー	0~10 0~10
	水性高耐候高弾性 超低汚染水性フッ	アレスアクアセラフツ中塗 上水	1	0.14~0.16	2時間以上7日以内	ウールローラー	3~8
		アレスアクアセラフツ 上水	1	0.12~0.14	-	ウールローラー	5~10

※標準所要量は、被塗物の形状、素材の状態、塗装方法、塗装環境などによって増減することがあります。

#### 施工上の注意事項

- ①素地のアルカリ度はpH10以下、表面含水率は10%以下(ケツ科学社製CH-2)、または5%以下(ケツ科学社製HI-500シリーズ:コンクリートレンジ)の条件で塗装してください。
- ②塗り替え工事で、躯体や構造からの漏水がある場合は、水分の侵入箇所を調べ、止水処理をしてください。
- ③素地や旧塗膜の汚れは除去し、塵埃、目達しなどは樹脂モルタルあるいはポリマーセメント系(アレスセメントフィラー・アレスカチオンフィラーなど)で補修してください。
- ④ヘアークラックは、下塗り塗付後、中塗りをヘラ付けして平滑にしてください。2mm以上のクラックはリカットしてシーリング材充填後、樹脂入りモルタルで埋めてから、サンダーがけをしてください。
- ⑤気温5℃以下、湿度80%RH以上、また、降雨、降雪、強風が予想される場合は塗装を行わないでください。
- ⑥旧塗膜が古く、劣化が著しいときは、サンダー・ワイヤーブラシなどで除去し、水洗後1日乾燥させ、シーラーを十分に塗付してください。
- ⑦シーリング面への塗装は極力避けてください。汚染や粘着、フレの原因となります。やむをえず塗装する場合には、ノンブリードタイプのシーリング材を用いることとし、「シーブラ」または「マルチタイルコンクリートプライマー-EPO」をバインダーとして挟むことで不具合を軽減することができます。

#### ご使用上の注意事項

下記の注意事項を守ってください。詳細な内容については安全データシート(SDS)をご参照ください。

- 取り扱い作業中・乾燥中ともに換気の良い場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(帽子・保護メガネ・マスク・手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。
- 吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。
- 又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。
- 予防 皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、顔・へり巻きタオル・長袖の作業着・前掛けを着用すること。
- 注意 本来の目的以外に使用しないこと。
- 指定材料以外のものとは混合(多液品の混合・希釈等)しないこと。
- 缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。
- 取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。
- 使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。
- 本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。

- 目に入った場合: 直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。
- 皮膚に付着した場合: 直ちに拭き取り、石けん水で洗い流し、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。
- 吸入した場合: 空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
- 漏出時や飛散した場合は、砂、布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取ること。
- 火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。
- 指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。
- 本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。)
- 本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施工者に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。
- 例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでペンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。

## 関西ペイント販売株式会社

関西ペイントホームページ  
www.kansai.co.jp

北海道 TEL(0133)64-2424 FAX(0133)64-5757  
東北 TEL(022)287-2721 FAX(022)288-7073  
北関東 TEL(028)637-8200 FAX(028)637-8223

東京 TEL(03)5711-8905 FAX(03)5711-8935  
中部 TEL(052)262-0921 FAX(052)262-0981  
大阪 TEL(06)6203-5701 FAX(06)6203-5603

中国 TEL(082)262-7101 FAX(082)264-3285  
四国 TEL(0877)24-5484 FAX(0877)24-4950  
九州 TEL(092)411-9901 FAX(092)441-3339

※製品改良のため仕様は予告なしに変更することもございますのでご諒承ください。

(21年07月17刷POM) カタログNo.640  
頒布価格 1,500円(税込)